

都市再生整備計画 事後評価シート

池田地区

平成31年3月

徳島県 三好市

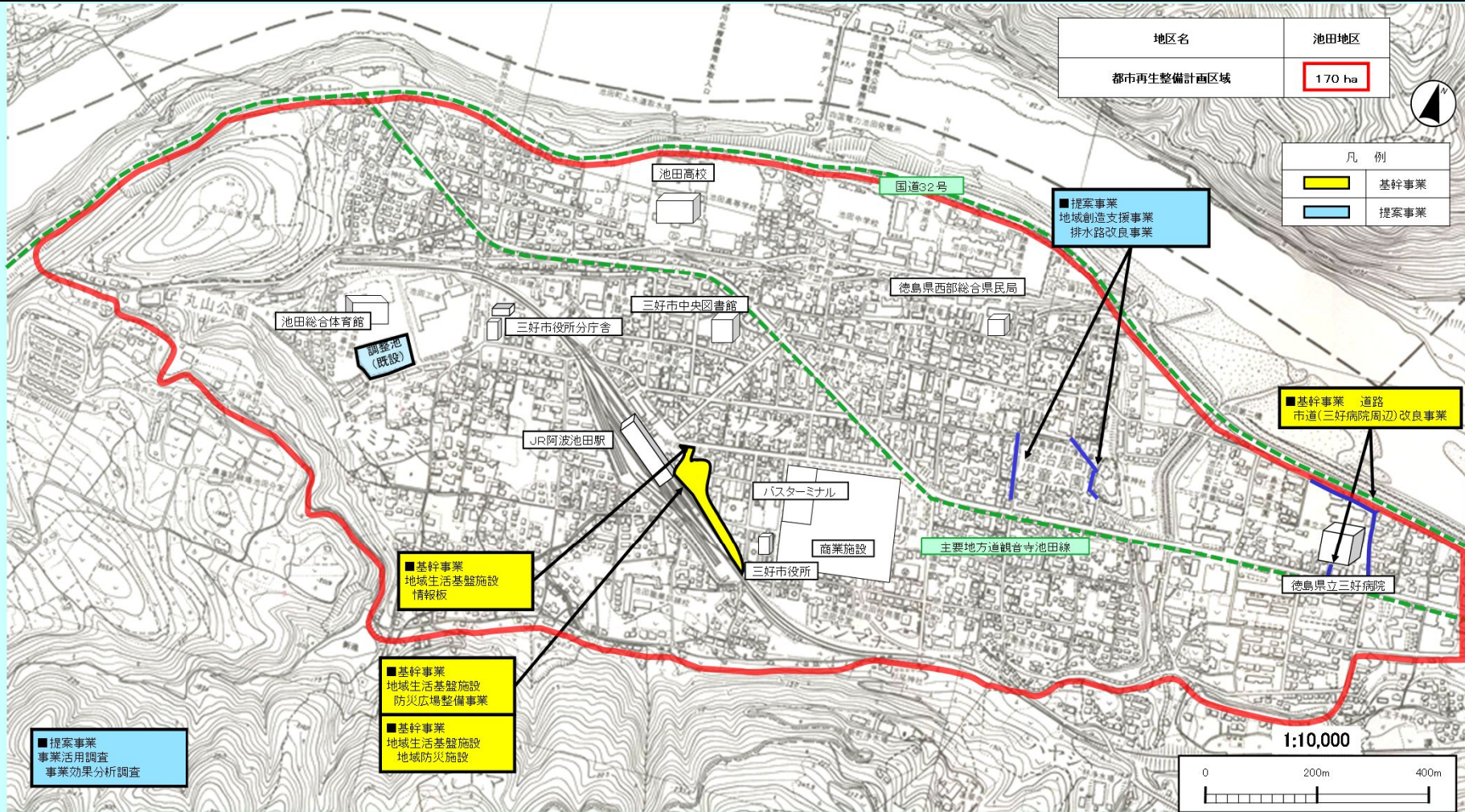
様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	徳島県	市町村名	三好市	地区名	池田地区	面積	170ha					
交付期間	平成25年度～平成29年度	事後評価実施時期	平成30年度	交付対象事業費	347百万円	国費率	0.400					
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名									
	基幹事業		【道路】市道(三好病院周辺)改良事業 【地域生活基盤施設】防災広場整備事業、情報板、地域防災施設									
	提案事業		【地域創造支援事業】排水路改良事業 【事業活用調査】事業効果等分析調査									
			事業名	削除/追加の理由		削除/追加による目標、指標、数値目標への影響						
	当初計画から削除した事業	基幹事業	【道路】市道上野池南線、市道駅頭線	文化芸術交流拠点となる施設の整備計画の見直しに伴い、施設周辺の関連事業の見直しを行った。		目標、指標、目標値を修正						
			【地域生活基盤施設】駅前公園整備事業、交流拠点施設整備事業	文化芸術交流拠点を整備する計画であったが、高齢化や防災・減災等の地域課題を踏まえ、事業の見直しを行った。		目標、指標、目標値を修正						
		提案事業	【地域創造支援事業】三好市公民館池南分館撤去・移転事業、三好市消防団第2分団池南詰所撤去・移転事業、農村婦人の家撤去・移転事業、複合施設新設事業、調整池・排水路改良事業、防災施設	文化芸術交流拠点となる施設の整備計画の見直しに伴い、施設周辺の関連事業の見直しを行った。		目標、指標、目標値を修正						
			【地域創造支援事業】施設のオープニング事業等、文化振興基本計画策定	文化芸術交流拠点となる施設の整備計画の見直しに伴い、関連事業の見直しを行った。		目標、指標、目標値を修正						
	新たに追加した事業	基幹事業	【地域生活基盤施設】防災広場整備事業、情報板、地域防災施設	災害時における飲料水やオープンスペース等を確保し、防災に強いまちづくりを行うため、基幹事業に追加した。		目標、指標、目標値を修正						
		提案事業	【地域創造支援事業】排水路改良事業	大雨時に浸水する地区の解消を図り、地域住民の生活環境の向上を図るため、提案事業に追加した。		目標を修正						
交付期間の変更	当初変更	平成25年度～平成29年度	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-							
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
			基準年度	目標年度		モニタリング	評価値					
	指標1	三好市内の道路を通行するときに危ないと思うことがある	71.5	H25	60	H29	-	64.8	△	あり ●	三好病院周辺の市道整備により、安全性は着実に向上した。目標とした指標までは、あと一歩だったが、日々多くの市民が利用している三好病院において、市民100名対象に実施したアンケート調査によると、「市道整備により安全性が向上した」の回答が全体の約8割を占めており、大きな効果が見られた。	-
	指標2	災害時の飲料水の確保量	1,000	H25	5,400	H29	-	5,400	○	あり ●	地域防災施設として、飲料水兼用耐震性貯水槽が設置されたことにより、災害時の飲料水が確保された。飲料水兼用耐震性貯水槽は地下に埋設されており、地上部は災害時のオープンスペースとして一体的に整備されている。	-
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	その他の数値指標1		交通事事件数	58	H25	/		35	/	/	三好病院周辺の市道整備により、高齢者を含む市民の安全性の向上に繋がっていると考えられる。	平成31年4月
	その他の数値指標2		防災イベント開催件数	0	H25	/		1	/	/	防災広場の整備により、防災イベントも開催され、住民の防災意識の向上に貢献していると考えられる。防災広場には、防災施設を解説する情報板が設置されており、防災広場の認知向上にも繋がっていると考えられる。	-
	4) 定性的な効果発現状況											
<ul style="list-style-type: none"> 三好病院周辺の市道整備により、狭隘道路が広くなり、歩道も整備されたことで、高齢者をはじめとする三好市民の安全性と利便性が向上している。三好病院において実施したアンケート調査(平成30年9月実施、回答者数100名)の結果では、「市道整備により安全性が向上した」の回答が全体の約8割を占めており、市民の多くが安全性の向上効果を実感している。 三好病院は地域の救急を受け持つ3次救急医療施設かつ災害拠点病院であり、三好病院の改築(平成26年8月開院)と一体となった病院周辺の市道整備により、救急搬送時の安全性と安定性が向上している。 整備された防災広場の周辺は、消防用水が十分に確保されていない地区であるため、飲料水だけでなく消防用水としても利用可能な耐震性貯水槽の設置により、地域の防災機能が向上している。 												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等	
	モニタリング	【実施頻度】毎年度1回 【実施時期】毎年度3月 【実施結果】市民意識調査報告書より「三好市内の道路を通行するときに危ないと思うことがある」の回答の割合(経年変化)を確認した。					都市再生整備計画に記載し、実施できた					-
							都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した					●
							都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					-
	住民参加プロセス	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた					
					都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した							
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
持続的なまちづくり体制の構築	なし					都市再生整備計画に記載し、実施できた						
						都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した						
					都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

様式2-2 地区の概要

池田地区(徳島県三好市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値	
目標1 主要施設の周辺整備・改善により、交通アクセス条件を向上させ、安心・安全な暮らしやすい生活環境を整える。 目標2 住民の生命や財産を守るため、災害に強いまちづくりを行う。	三好市内の道路を通行するときに危ないと思うことがある	単位: %	71.5 H25	60 H29	64.8 H29
	災害時の飲料水の確保量	単位: 人	1,000 H25	5,400 H29	5,400 H29
	交通事故件数	単位: 件	58 H25	—	35 H29
	防災イベント開催件数	単位: 件	0 H25	—	1 H29



まちの課題の変化	<ul style="list-style-type: none"> 三好病院周辺の市道整備により、高齢者を含む市民の安全性が向上した。また、救急搬送時や通院など病院へのアクセス性が改善し、利便性も向上した。 防災広場に飲料水兼用耐震性貯水槽を設置し、災害時における住民の飲料水が確保された。また、防災広場への進入路も改良され、飲料水兼用耐震性貯水槽の地上部は災害時のオープンスペースとして一体的に整備された。さらに、防災倉庫や防災遊具、これらの防災施設を解説する情報板が設置され、防災機能の充実が図られた。 排水路が改修され、大雨時に浸水する地区の解消、地域住民の生活環境の向上が図られた。
今後のまちづくりの方策(改善策を含む)	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関と連携し、道路施設を整備・改良をおこない、安全、安心と利便性の向上を更に図る。・主要施設周辺の道路整備により、交通アクセス条件をさらに向上させ、安心・安全な暮らしやすい生活環境を整備する。 市民の意見を聞きながら、市民とともにまちづくり活動を実施する機会を設け、協働による持続可能なまちづくりを推進する。 防災機能を備えた交流施設を整備し、イベントによる防災啓発活動を継続する。 交通事業者を含む関係機関と連携して、主要施設への公共交通網の整備を図る。